

■ 南部氏一族について

糠部に入部した南部氏は、郡中に分散し、それぞれの居城を構えた。現在の青森県南部町・三戸町一帯を領した三戸南部家のみは例外的に「南部」の姓を名乗り続けたが、それ以外の氏族はそれぞれが居城を構えた地名へと姓を改めた（一戸南部家＝「一戸」、七戸南部家＝「七戸」、根城南部家＝「八戸」）。

第一章 糠部入部

【期 間】糠部入部から安藤氏攻略まで（14世紀中頃から嘉吉2年(1442)）
【勢力域】糠部など
甲斐国南部郷（山梨県南部町一帯）を治めていた南部氏は、14世紀頃に糠部（現青森県東半から岩手県北半）に移り住むと、郡内に分散し、それぞれの城館を構えた（④七戸城・⑤根城・⑥聖寿寺館・一戸城）後に南部氏一族は分家や家臣、あるいは友好関係にある国衆と連携し（一揆）、広く北東北を治めた（③野辺地城、⑧九戸城、⑩久慈城）。また、この段階の南部氏は糠部以外の遠隔地にも複数の領地を持っていた（⑬金澤城）。

第二章 津軽侵出

【期 間】十三湊安藤氏攻略から大浦氏蜂起まで（嘉吉2年～元龜2年(1571)）
【勢力域】糠部 + 津軽
15世紀中葉以降、隣郡への侵攻を進めた南部氏一族を中心とする一揆は、嘉吉2年に十三湊安藤氏の居館・福島城を攻略した。以降、南部氏一族は津軽（現青森県西半）に侵出し、友好関係にあった浪岡北畠氏とともに同地を掌握した（①種里城・②浪岡城・石川城）。

南部氏一族と家臣

【三戸南部家】
姓は南部。⑥聖寿寺館、⑦三戸城、（⑧九戸城⇒）福岡城、⑪盛岡城を居城とした。盛岡南部家ともいう。後の盛岡藩主家。

※北 氏
姓は北。三戸南部家の譜代家臣。後に⑮花巻城の城代を勤めた。

※大浦氏
姓は南部。久慈を出自とする三戸南部家家臣。津軽に入り①種里城を築いた。後裔は南部氏一族から独立し、後に弘前藩主家になった。

※江刺氏
姓は江刺。かつては葛西氏家臣であったが、後に三戸南部家家臣に転じた。三戸南部家の命により⑭土沢城城主を勤めた。

【根城南部家】
姓は八戸。⑤根城を居城とした。中世段階は独立領主格だったが、後に三戸南部家家臣に転じた。近世になると遠野に村替し、⑬鍋倉城に入った。遠野南部家ともいう。

【七戸南部家】
姓は七戸。④七戸城を居城とした。室町時代に根城南部家から分立した。九戸一揆で九戸方に与し、廃絶した。

※野辺地氏
姓は野辺地。③野辺地城を居城とした。七戸南部家から分立したと考えられている。

【一戸南部家】
姓は一戸。一戸城を居城とした。南部氏一族の内紛により、天正9年に嫡家は廃絶した。

友好関係にある国衆・名族

【九戸氏】
姓は九戸。⑧九戸城を居城とした。出自には諸説ある。当初は南部氏一族と友好関係にあったが、後に三戸南部家と反目し、九戸一揆を起こす。結果この戦いに破れ嫡家は廃絶した。

※姉帯氏
姓は姉帯。⑨姉帯城を居城とした。九戸氏から分立したと考えられている。九戸一揆で九戸方に与し、廃絶した。

【久慈氏】
姓は久慈。⑩久慈城を居城とした。九戸一揆で九戸方に与し、廃絶した。

【浪岡北畠氏】
姓は北畠。②浪岡城を居城とした名族。15世紀中頃、南部氏一族の庇護を受け津軽に入った。後に大浦氏の攻撃を受け、廃絶した。

第三章 九戸一揆

【期 間】大浦氏蜂起から奥羽再仕置まで（元龜2年～天正19年(1591)）
【勢力域】糠部 + 志和 など
以降も隣郡への侵攻を進めた南部氏一族を中心とする一揆は、天正16年に高水寺斯波氏の居城⑫高水寺城を攻略した。しかし、一揆の団結は決して強固ではなく、内紛が頻発した。これら内憂に加え、天正17年には大浦為信に津軽切り取り（独立）、翌18年には安東実季に比内奪還を許すなど、外部勢力の反抗も激化した。

この頃になると、一揆の中でも三戸南部家と九戸氏の対立が顕在化し、天正18年冬以降、郡中は三戸方（⑦三戸城・⑤根城）と九戸方（⑧九戸城・③野辺地城・④七戸城・⑨姉帯城・⑩久慈城）に分かれて争った（九戸一揆）。翌年9月、三戸方は豊臣軍の加勢を得て、九戸方の拠点である九戸城を落とした。豊臣政権の後ろ盾を得た三戸南部家は名実ともに「大名」となり、大浦氏を除く、主要な国衆を家臣化することに成功した。

第四章 盛岡藩誕生

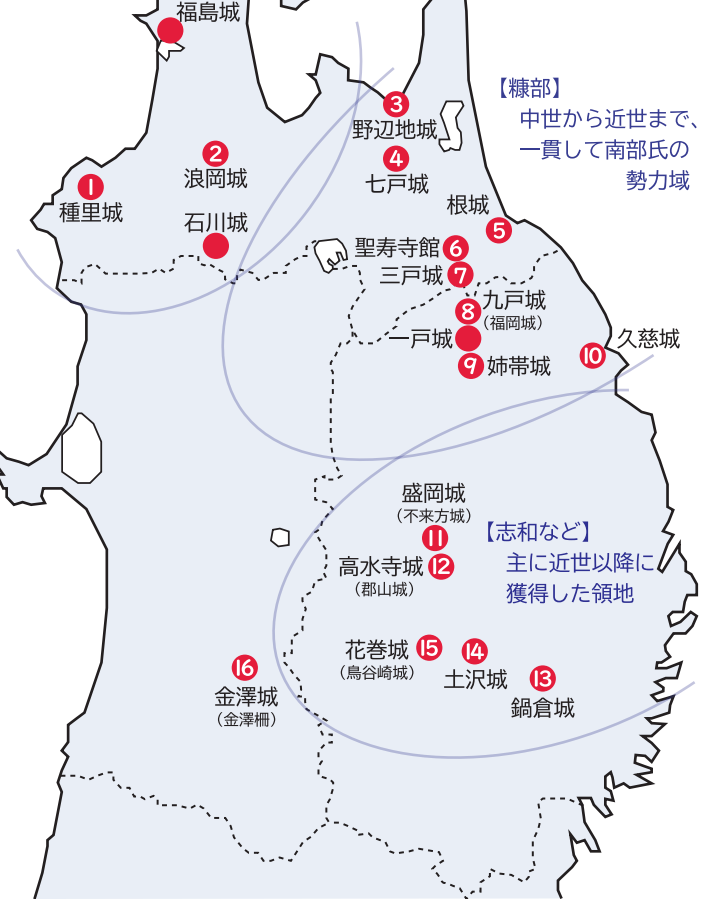
【期 間】奥羽再仕置から戊辰戦争まで（天正19年～慶應4年(1868)）
【領 土】糠部 + 志和 など
大名となった三戸南部家は、居城を⑧九戸城に移し、城名を福岡城へ改めた。さらに寛永10年には南に大きく拡がった領地（盛岡藩）に合わせるように居城を⑪盛岡城へと移した。中世城館の多くは廃城となったが、一部主要城館は支城や代官所（③野辺地城、④七戸城・⑦三戸城・⑧九戸城（＝福岡城）⑫高水寺城（＝郡山城）・⑬鍋倉城・⑭土沢城・⑮花巻城）に転用された。

敵対関係にある国衆・名族

【十三湊安藤氏】
姓は安藤・安東。津軽の国衆。嘉吉2年に福島城を落とされ、蝦夷地に逃れた。

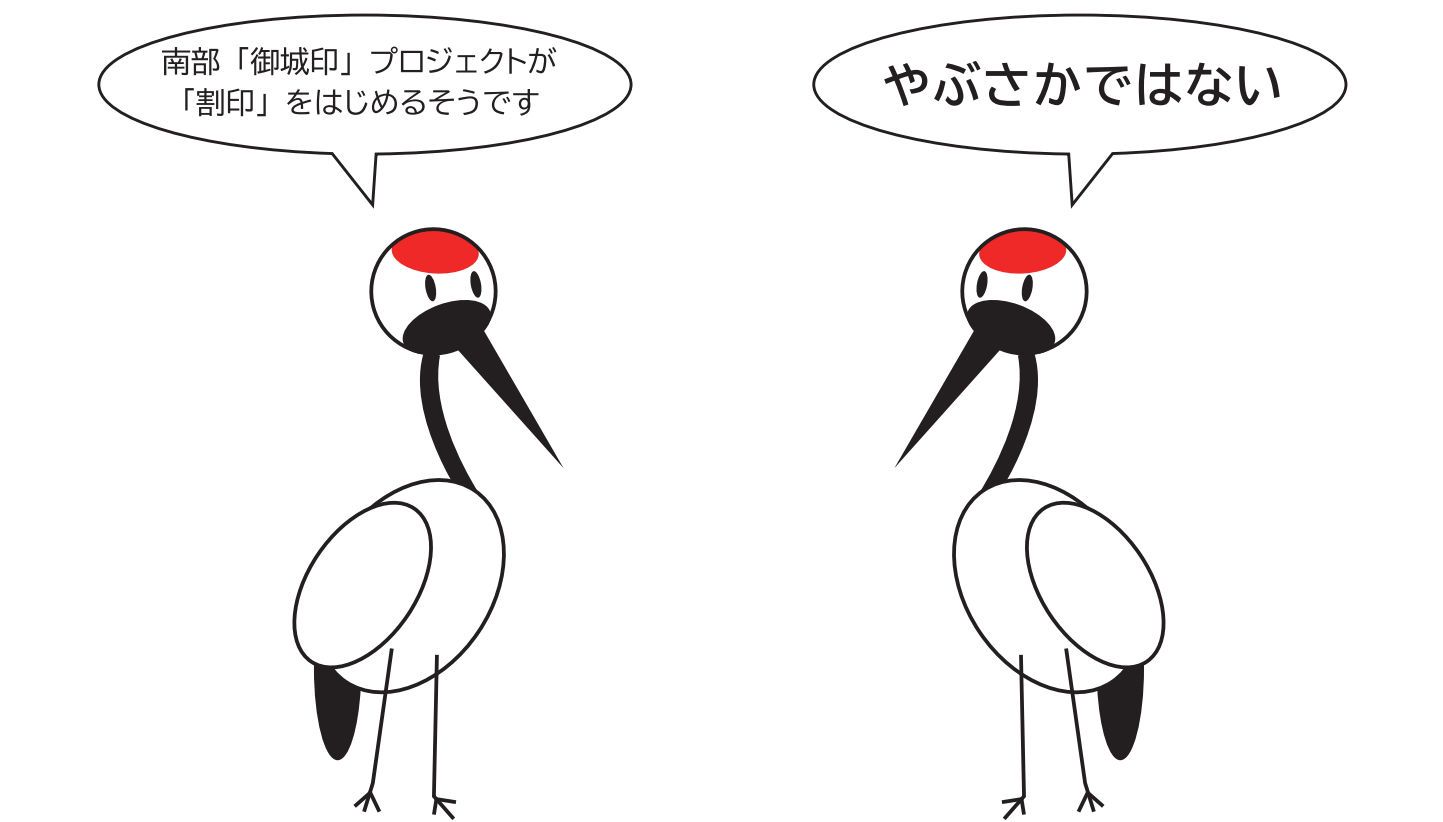
【高水寺斯波氏】
姓は斯波。志和の名族。天正16年に⑫高水寺城を落とされ、廃絶した。

【津軽】
十三湊安藤氏攻略から大浦氏蜂起までの期間の勢力域



なんぶのフリイン

実施期間：令和5年7月29日～10月31日



「割印（フリイン）」ってなに？

「割印」とは

それぞれが関連することを示すために、2枚の紙片にまたがせて押す印を押すことを「割印（フリイン）」といいます。
南部お城めぐりではそれぞれのお城の關係にちなんだ14城館12種類の組み合わせの「割印」をご用意いたしました。「割印」は来場者の皆さんに押印していただきます。縦に押すもよし、横に押すもよし。1枚の御城印に複数の「割印」を押すもよし。
「割印」を通し、より深く南部の歴史をお楽しみください。

「御城印」とは

お城の歴史にゆかりある家紋や題字をあしらった和紙のお札を御城印（ごじょういん）と呼びます。お城の来城記念となるものです。

■最新情報

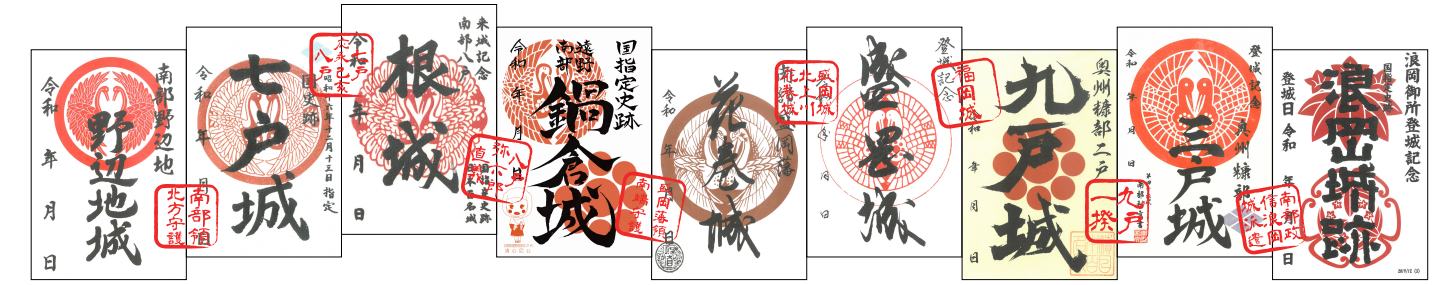
南部お城めぐりフェイスブック <https://www.facebook.com/NanbuGojoinProject>
南部お城めぐりガイド <https://hon-hit.github.io/nanbu-castles-tours/>
事務局（八戸市博物館） 0178-44-8111

「割印」押印の心得 四ヶ条

- 一、令和5年度「なんぶのフリイン」の実施期間は令和5年7月29日（土）から令和5年10月31日（火）です。割印押印は無料です。
- 一、割印押印を希望される方は、販売先スタッフに対象の2枚の御城印を提示し、割印押印を希望する旨をお申し出下さい。
- 一、割印はご来場者様に押印していただきます。割印の組み合わせや押印位置などを確認のうえ押印してください。なお、押印ミスについて返金や返品は出来かねます。
- 一、割印のインクカラーは販売先ごとに異なります。様々な印象の割印をお楽しみください。

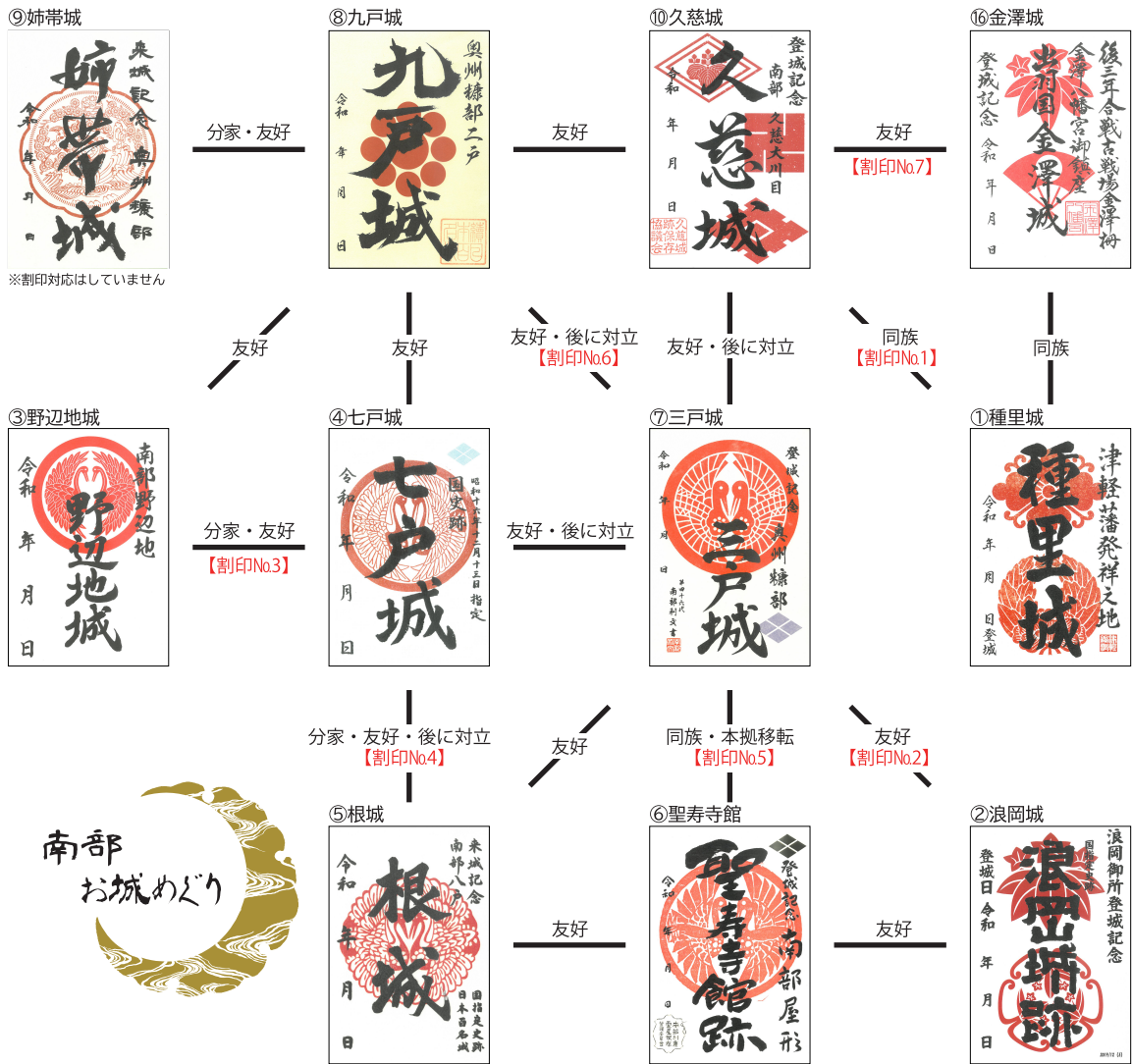
■注意

12種類の割印は、今年度のみの限定仕様ではありません。次年度以降も期間限定で、同様の企画を実施します。慌てずゆっくりと、南部の歴史をお楽しみください。



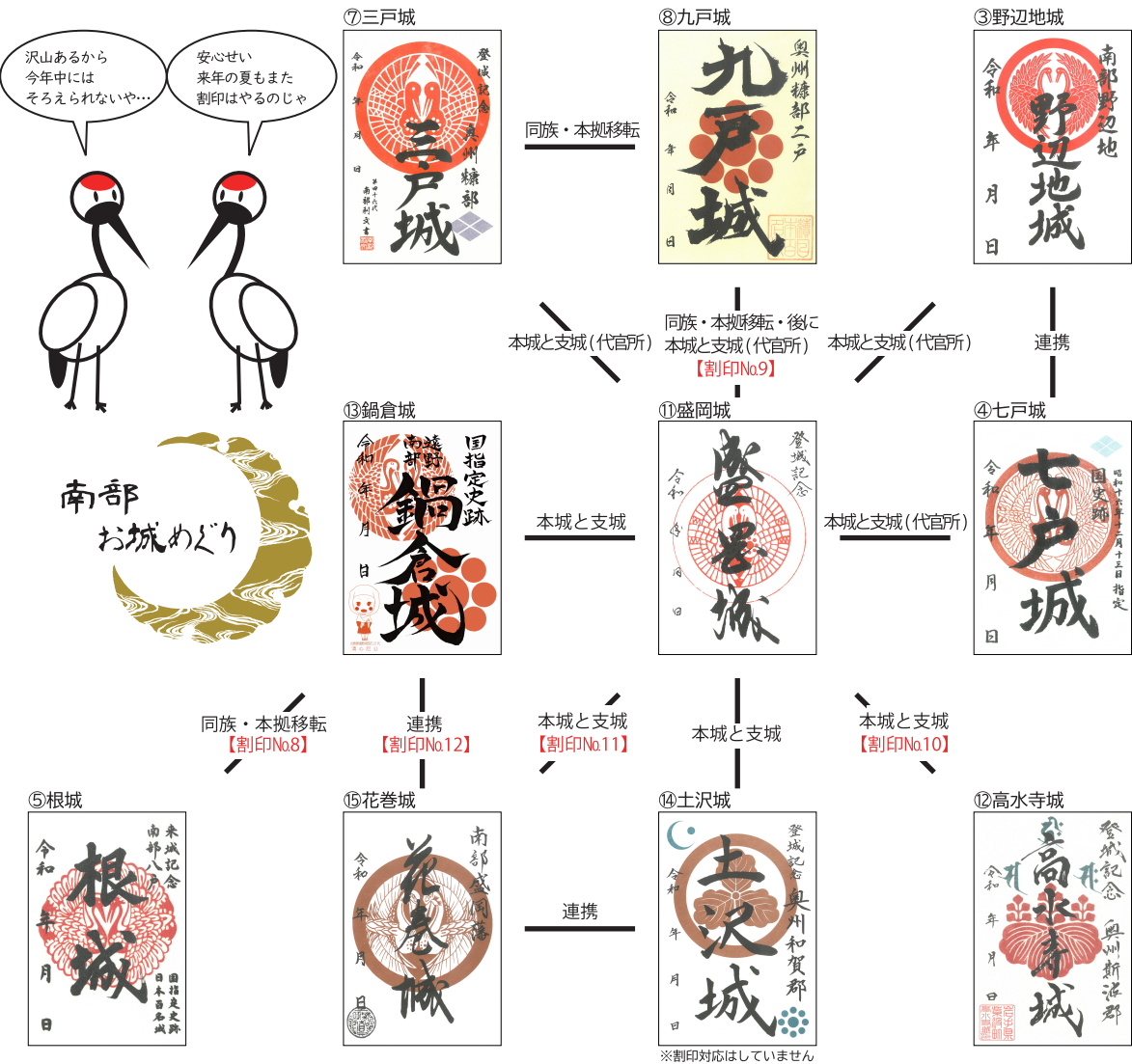
南部氏のお城 相関図【中世編】

糠部に入部した南部氏は、糠部郡中に分散し、それぞれの居城を構えた（④七戸城、⑤根城、⑥聖寿寺館、⑦三戸城）。後に南部氏一族は、分家や家臣（①種里城、③野辺地城、⑬金澤城）、在地の友好的な国衆ら（②浪岡城、⑧九戸城、⑨姉帯城、⑩久慈城）と連携し、広く北奥羽を治めた。しかし、天正18年頃になると三戸南部氏と九戸氏の対立が激化し、結果三戸方（⑦三戸城・⑤根城・豊臣奥羽再仕置軍）と九戸方（⑧九戸城、③野辺地城、④七戸城、⑩久慈城）に分かれ雌雄を決した。これが世にいう九戸一揆である。



南部氏のお城 相関図【近世編】

九戸一揆に勝利し、名実ともに大名となった三戸南部氏は、自らの本拠を⑦三戸城から⑧九戸城（⇒福岡城）・⑪盛岡城へと移した。中世城館の多くは廃城になったが、いくつかの拠点城館は残され、支城や代官所に転用され、広大な盛岡藩領を運営する拠点となった（③野辺地城、④七戸城、⑦三戸城、⑧九戸城、⑫高水寺城、⑬鍋倉城、⑭土沢城、⑮花巻城）。



「御城印」販売先・「割印」押印先一覧

- ①種里城
販売先 1 光信公の館★
青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字種里町字大柳 90(城内)
電話 : 0173-79-2535
開館時間 : 9 時～ 17 時 ※ 9 月以降 16 時 30 分まで
休館日 : 月～木曜日 (ただし祝日は開館) ※11 月～翌 4 月は冬季休館 (販売休止)
販売先 2 鰺ヶ沢町中央公民館★
青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字本町 209-2(城から約 13.5 km)
電話 : 0173-72-2859
開館時間 : 9 時～ 16 時
休館日 : 土日・祝日 ※11 月～翌 4 月は販売休止
- ②浪岡城
販売先 青森市中世の館★
青森県青森市浪岡字岡田 43(城館隣接)
電話 : 0172-62-1020
開館時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 月曜日 (祝日の場合は開館)、祝日の翌日、毎月第 3 日曜日、年末年始 (12 月 28 日～翌 1 月 4 日)
- ③野辺地城
販売先 野辺地町立歴史民俗資料館★
青森県上北郡野辺地町字野辺地 1 - 3(城内)
電話 : 0175-64-9494
開館時間 : 9 時～ 16 時
休館日 : 月曜日 (祝日の場合はその翌日も)、祝日、年末年始 (12 月 29 日～翌 1 月 3 日)
- ④七戸城
販売先 七戸町観光交流センター★
青森県上北郡七戸町字荒熊内 207(城から約 3 km)
電話 : 0176-51-6100
開館時間 : 9 時～ 18 時 (年中無休)
- ⑤根城
販売先 1 史跡根城の広場本丸受付
青森県八戸市大字根城字根城 47(城内)
電話 : 0178-41-1726
開場時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 月曜日 (第一月曜及び祝日の場合は開館)、祝日の翌日 (土日の場合は閉館)、年末年始 (12 月 27 日～1 月 4 日)
販売先 2 八戸市博物館★
青森県八戸市大字根城字東横 35-1(城館隣接)
電話 : 0178-44-8111
開館時間・休館日 : 販売先 1 と同じ
- ⑥聖寿寺館
販売先 史跡聖寿寺館跡案内所★(城館隣接)
青森県三戸郡南部町大字小向字正寿寺 81-2
電話 : 0179-23-4711
開館時間 : 9 時～ 16 時 30 分
休館日 : 年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
- ⑦三戸城
販売先 三戸町立歴史民俗資料館★
青森県三戸郡三戸町大字梅内字城ノ下 34-29(城内)
電話 : 0179-22-2739
開館時間 : 9 時～ 16 時
休館日 : 月曜日 (祝日の場合は開館)、祝日の翌日 (土・日曜の場合は開館) ※12 月～翌年 3 月は冬季休館 (販売休止)
- ⑧九戸城
販売先 二戸市埋蔵文化財センター★
岩手県二戸市福岡字八幡下 11-1(城から約 1 km)
電話 : 0195-23-8020
開館時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 月曜日 (祝日の場合は翌日)、祝日の翌日 (土・日を除く)、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)
- ⑨姉帯城
販売先 御所縄文博物館
岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野 2(城から約 6 km)
電話 : 0195-32-2652
開館時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 毎週月曜日 (月曜祝祭日の場合は、その翌日)、祝日の翌日 (土日を除く)、年末年始
- ⑩久慈城
販売先 道の駅くじ「やませ土風館」★
岩手県久慈市中町二丁目 5 番 6(城から約 6 km)
電話 : 0194-66-9200 (〈一社〉久慈市観光物産協会)
開館時間 : 9 時～ 19 時
休館日 : 1 月 1 日
- ⑪盛岡城
販売先 もりおか歴史文化館★
岩手県盛岡市内丸 1-50(城内)
電話 : 019-681-2100
開館時間 : (4 月～10 月) 9 時～ 19 時、(11 月～3 月) 9 時～ 18 時
休館日 : 毎月第 3 火曜日 (祝・休日の場合は翌日)、年末年始 (12 月 31 日・1 月 1 日)
- ⑫高水寺城
販売先 紫波町情報交流館 オガールプラザ内★
岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前 2-3-3(城から約 2.5 km)
電話 : 019-672-2918
開館時間 : 10 時～ 21 時 30 分
休館日 : 毎週月曜日 (祝日のときは翌日)、館内点検日 (月末の平日)、年末年始
- ⑬鍋倉城
販売先 遠野市立博物館★
岩手県遠野市東館町 3-9(城館隣接)
電話 : 0198-62-2340
開館時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 5～10 月の月末日、11～翌 3 月の月曜日・月末日 (月末日が祝日・日曜の場合は開館)、年末年始、資料特別整理日 (11 月 24～30 日、1 月 28～31 日)
- ⑭土沢城・⑮花巻城
販売先 花巻市博物館★
岩手県花巻市高松 26-8-1(土沢城から約 8 km・花巻城から約 6 km)
電話 : 0198-32-1030
開館時間 : 8 時 30 分～ 16 時 30 分
休館日 : 年末年始 (12 月 28 日～1 月 1 日)
- ⑯金澤城
販売先 後三年合戦金沢資料館★
秋田県横手市金沢中野字根小屋 102 番地 4(城から約 1 km)
電話 : 0182-37-3510
開館時間 : 9 時～ 17 時
休館日 : 毎週月曜日 (祝日の場合はその翌日)、12 月 28 日～1 月 3 日
★印の販売先は「なんふのワライン」期間中の開館日に、割印押印が可能です